

「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」の投資実行について (株式会社3DC)

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、七十七キャピタル株式会社（社長 今野 晃）とともに組成した「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」から、株式会社3DC（本社 仙台市青葉区、代表取締役 黒田 拓馬、西原 洋知、以下「対象企業」といいます。）に対する投資を実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

対象企業は、リチウムイオン電池（以下「LIB」といいます。）の材料である導電助剤として、次世代炭素材料グラフェンメソスポンジ（以下「GMS」といいます。）の社会実装を目指す東北大学発のディープテックベンチャー企業です。脱炭素に向けて様々な産業や生活で電化が進むなか、対象企業は電池の性能向上を通じてグローバルなサステナビリティへの貢献を目指しています。

対象企業が開発するGMSは、スポンジのような三次元構造を特長とし、柔軟性、導電性、耐食性等の優れた性質を持つ革新的な炭素材料であり、電池容量等の性能を向上させつつ電池の長寿命化を実現しています。また、将来的にはLIB以外の全固体電池、キャパシタ等の多用途における活用も見込まれる裾野の広い新材料として期待されます。

本ファンドは、脱炭素化に向けたソリューションの一つとしてGMSの社会実装を目指す地域発の対象企業を支援し、持続可能な社会実現に向けて取り組んでまいります。

記

1. 投資先企業概要

- | | |
|-----------|--|
| (1) 社名 | 株式会社3DC |
| (2) 本社所在地 | 宮城県仙台市青葉区片平二丁目1番1号
国立大学法人東北大学産学連携先端材料研究開発センター |
| (3) 代表者 | 代表取締役 黒田 拓馬、西原 洋知 |
| (4) 設立 | 2022年2月 |
| (5) 事業概要 | 炭素材料GMSの開発・販売 |

2. 投資概要

- | | |
|-----------|------------|
| (1) 投資手法 | 株式 |
| (2) 投資金額 | 非公表 |
| (3) 投資実行日 | 2025年7月10日 |



3. GMSについて

GMSは、nm（1nm = 100万分の1mm）スケールの三次元炭素構造を有する革新的な次世代材料です。

（イメージ）

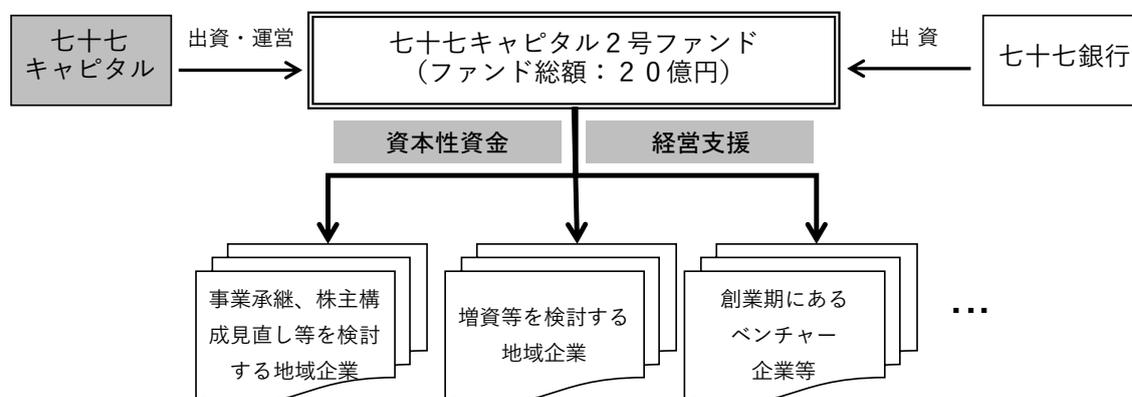


4. 「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」について

(1) ファンドの概要

正式名称	七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合
設立日	2020年10月16日
規模	20億円
出資者	無限責任組合員：七十七キャピタル株式会社、 有限責任組合員：当行
存続期間	12年間

(2) イメージ図



以上

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)
 2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。
 七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。